

令和2年度
事業報告書



一般
財団法人

国土計画協会

1. 調査研究事業

(1) 新たな国土・広域計画に関する調査研究

次代の国土・広域計画を担うと期待される若手の研究者、行政官などで構成される常設のプラットフォームとして令和元年度に設置した「新たな国土・広域計画勉強会」（座長：瀬田史彦 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）において、令和2年度は、感染症リスクに対応した国土・都市構造の在り方と誘導の方法に関する調査研究を行いました。

(2) 国土計画及び地方計画、地域間交流等に関する調査研究

以下をテーマにした調査を実施しました。

- 1) アジア諸国の国土・地域計画、社会資本整備の現状・課題に関する調査研究
- 2) 国土計画の指針性と実効性に関する調査研究（韓国国土計画の事例調査）

(3) 高速道路等の利用推進等に関する調査研究

以下をテーマにした調査を実施しました。

- 1) 高速道路経営の基本情報の分析
- 2) 高速道路会社事業調査

(4) 戦後のわが国の国土計画及び地方計画の系譜に関するオーラルヒストリーによる調査研究を実施しました。

(5) 国土政策ライブラリー構築に向けて国土政策関係資料の収集、整理を行いました。

2. 普及啓蒙事業

(1) 「国土形成計画シンポジウム」の開催

国土形成計画シンポジウム「ポストコロナにおける中長期的な国土の在り方～人口減少や感染症などに対応した都市・地域の在り方とは～」を次のとおりオンライン形式で開催しました。

- 1) 開催日 令和3年3月10日（水）
- 2) 共催 国土交通省
- 3) 主催者挨拶 大西隆（（一財）国土計画協会会長）
- 4) 国土交通省挨拶 野村正史氏（国土交通省国土交通審議官）
- 5) 報告 ・「国土の長期的な展望について」
中原淳氏（国土交通省国土政策局長）
- 6) 基調講演 ・「デジタル民主主義と新たなエリアマネジメント」
中村 彰二郎氏（アクセンチュア（株）アクセンチュア・イノベーションセンター
福島 センター共同統括マネジング・ディレクター）
- 7) パネルディスカッション
「ポストコロナにおける中長期的な国土の在り方」
 - ・コーディネーター 増田寛也氏（東京大学公共政策大学院客員教授）
 - ・コメンテーター 中村彰二郎氏
 - ・パネリスト 家田仁氏（政策研究大学院大学教授）
坂田一郎氏（東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻教授）
高村ゆかり氏（東京大学未来ビジョン研究センター教授）
田澤由利氏（（株）テレワークマネジメント代表取締役）
瀬田史彦氏（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）

(2) 「地域づくり表彰」の実施

「地域づくり表彰」は、創意と工夫を活かした個性的な地域づくりに顕著な功績があった優良な取り組みを表彰する制度で、令和2年度の概要は次のとおりです。

- 1) 主催
国土交通省、全国地域づくり推進協議会、（一財）国土計画協会
- 2) 応募概要
28都道府県から「小さな拠点部門」7事例、「地域づくり部門」34事例の応募
- 3) 表彰結果
審査会の審査を経て国土交通大臣賞をはじめ、8団体が表彰されました。
このうち国土交通大臣賞は、「小さな拠点部門」で「那須まちづくり（株）（栃木県那須町）」、「地域づくり部門」で「RENEW実行委員会（福井県鯖江市）」の2団体、また、国土計画協会会長賞として「NPO法人土佐の森・救援隊／木の駅ひだか（高知県日高村）」を表彰しました。

(3) 「国土計画に関する講演会」の開催

「国土計画に関する講演会」を動画配信方式で2回開催しました。

- 1) 「巨大広域災害の減災・早期復興のために～レジリエントな人と国土を目指して～」
【講師】西川智氏（名古屋大学減災連携研究センター教授）
- 2) 「ウイズ／アフターコロナ時代の生活者の意識変化と観光復興による地域活性化のあり方」
【講師】波瀾郁代氏（（株）JTB総合研究所執行役員企画調査部長）

(4) 「国づくりシンポジウム」の開催

第33回「国づくりシンポジウム」を大分県との共催で開催しました。

【主催】大分県、（一財）国土計画協会【共催】津久見市【後援】大分合同新聞、NHK大分放送局OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分毎日放送

- 1) 開催日 令和2年9月29日（土）
- 2) 開催地 大分県津久見市内
- 3) テーマ 「大分県都市計画フォーラムin津久見
～まちの復興・再生に向けたマスタープラン～」
- 4) 参加者 100名

(5) 「地球村創生ビジョン」の普及啓蒙

令和元年度に当協会の自主研究としてとりまとめた「地球村創生ビジョン」の幅広い周知を目的として、英語版の作成・普及、イベントによる展示用パネルの作成を行いました。

(6) 二地域居住等の機運を一層高めるため、令和3年3月に設立された「全国二地域居住等促進協議会」に協力会員として参加しました。（約630団体の地方公共団体等で構成、事務局：国土交通省国土政策局）

3. 地域の取組に対する支援事業

(1) 高速道路利用・観光・地域連携推進プラン支援事業

高速道路等を利用した地域連携推進による地域活性化や観光振興に関する地域の取組み等を支援する標記事業を実施しました。

1) 令和2年度支援事業

平成29年度、30年度、令和元年度に支援を決定した9団体に対する継続支援を行いました。

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 多賀城・七ヶ浜商工会（宮城県多賀城市、七ヶ浜町）
- ② 内 容 冬も雪が降らないなど一年中天候に恵まれている特性を活かし、マリンスポーツを軸としたアクティブで未来志向の取組みにより、さらに新しい地域価値の創造を目指すプラン。

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 にいがた庭園街道ネットワーク（新潟県村上市）
- ② 内 容 国道290号とその沿線に存在する新潟の豪農・豪商等が作り上げた「伝統建築」、「日本庭園」と美しい景観を有する温泉地を結びつけた観光コースを確立し、新たな交流や観光資源の発掘を通じて地域価値の向上を図るプラン。

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 笠岡商工会議所（岡山県笠岡市）
- ② 内 容 高速道路を活用しながら、備中・備後地域（広島県尾道市～岡山県新見市）に点在する麺文化と、尾道、鞆の浦、倉敷美観地区、備中松山城などの観光資源との連携を図り、高速道路軸上に新たな観光価値を創造することを目指すプラン。

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 あぶくまロマンチック街道構想推進協議会（福島県川内村）
- ② 内 容 国道399号（通称あぶくまロマンチック街道）を観光の軸として、大パノラマの星空や自然、郷土料理を活かした交流人口の拡大、伝統料理の継承、人づくりを行うプラン。

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 公益社団法人やまなし観光推進機構（山梨県甲府市）
- ② 内 容 山梨県内に点在する温泉地をネットワーク化し、東京圏などから高速道路を利用することにより、手軽に銭湯感覚で各地の温泉に親しんでもらうことを柱とした温泉地の観光振興と地域活性化を目指すプラン。

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 NPO法人シクロツーリズムしまなみ（愛媛県今治市）
- ② 内 容 インバウンド観光の拡大等旅行形態の変化を念頭に、しまなみ海道沿線の「重点道の駅」等との連携による情報発信等の強化を目指すと共に、サイクリストが安全で快適に周遊できる環境を地域と地域住民が構築することで、自転車の聖地のブランディング強化、個性豊かな活気のある地域創生を目指すプラン。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 岩手山サービスエリア周辺観光推進協議会（岩手県八幡平市）
- ② 内 容 東日本高速道路（株）との連携により、岩手山SAのゲートウェイ機能の強化、活用を図りながら、新たな広域周遊観光を創造することにより地域活性化を目指すプラン。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 のせでんアトライン妙見の森実行委員会（兵庫県川西市・猪名川町・大阪府豊能町、能勢町）
- ② 内 容 のせでん沿線の一市三町における芸術祭の開催などの広域的な活動により培われた公民連携の取り組みを基礎に、高速道路と鉄道の連携を図りながら、アートを活かしたブランディングを中心に新しい地域像や共同体のイメージを作り出すことを目指すプラン。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 一般社団法人小城市観光協会（佐賀県小城市）
- ② 内 容 2018年の小城スマートIC開設により都市圏からのアクセスが向上したことを活かし、景勝地「清水の滝」周辺の集客事業及び「清水鯉料理」のブランド化等を展開するプラン。

2) 令和2年度の募集及び支援事業の決定

令和3年度から支援する団体については、令和3年3月9日に開催した「高速道路利便増進事業等検討委員会」（委員長：奥野信宏氏（（公財）名古屋まちづくり公社上席顧問名古屋都市センター長））の審査を経て、以下の3団体に決定しました。

【令和2年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 十勝サウナ協議会（北海道帯広市）
- ② 内 容 サウナを活用した地域観光活性化と健康増進事業に併せて、通期での観光客の増加をめざすプラン

【令和2年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 一般社団法人地域発新力研究支援センター（富山県南砺市）
- ② 内 容 アニメ作品とのコラボ等を行いながら、南砺・湯涌「物語の生まれる里」広域観光エリアの形成を目指すプラン

【令和2年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 信州シルクロード連携協議会（長野県岡谷市）
- ② 内 容 蚕糸文化を持つ地域の連携を進めながら「絹」とそれ以外の観光資源の相乗効果により、更なる地域振興を目指すプラン

(2) 地域連携推進団体協議会に対する支援事業

地域連携推進団体協議会（「高速道路利用・観光・地域連携推進プラン」等で支援してきた団体で構成）及び同協議会のそれぞれの会員がポストコロナに向けて、一層充実した活動ができることを目的に、同会員に対し、コロナ禍における活動の実態、課題及び将来展望などに関するアンケート調査を実施し、その調査結果の共有を行いました。

4. 刊行物発行事業

(1) 機関誌「人と国土21」の発行

機関誌「人と国土21」（編集協力：国土交通省）を隔月発行しました。
なお、各号の特集企画は次のとおりです。

- 1) 令和 2年 5月号 「離島振興の今後の展開」
- 2) 令和 2年 7月号 「土地政策の再構築～人口減少時代に対応した土地の適正な管理に向けて～」
- 3) 令和 2年 9月号 「ポストコロナの人と国土～効率的な分散型国土は実現するのだろうか～」
- 4) 令和 2年11月号 「「国土の長期展望」の検討」
- 5) 令和 3年 1月号 「これからの活力ある地域づくりに向けて」
- 6) 令和 3年 3月号 「東日本大震災から10年」

(2) 国土利用計画法関連として「国土利用計画法令規集」、「国土利用計画法啓発のための広報リーフレット」の発行、販売を実施しました。

5. 評議員会・理事会の開催

(1) 評議員会の開催

令和2年度の評議員会の開催状況は次のとおりです。

1) 第111回評議員会（定時）

- ① 日 時 令和2年6月29日（月）
- ② 場 所 （一財）国土計画協会・会議室
- ③ 議案等

【議決事項】

- 第1号議案 令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
- 第2号議案 理事5名の選任について
- 第3号議案 監事2名の選任について

【報告事項】

- 1. 令和元年度事業報告について
- 2. 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について
- 3. 令和2年度事業計画について
- 4. 令和2年度収支予算について

(2) 理事会の開催

令和2年度の理事会の開催状況は次のとおりです。

1) 第186回理事会（通常）

- ① 日 時 令和2年6月8日（月）
- ② 場 所 （一財）国土計画協会・会議室
- ③ 議案等

【議決事項】

- 第1号議案 令和元年度事業報告等について
- 第2号議案 令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）等について
- 第3号議案 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について
- 第4号議案 第111回評議員会（定時）の招集の決定について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

2) 第187回理事会（臨時）

- ① 日 時 令和2年6月29日（月）
- ② 場 所 （一財）国土計画協会・会議室
- ③ 議案等

【議決事項】

- 第1号議案 会長の選定について
- 第2号議案 理事長の選定について
- 第3号議案 専務理事の選定について
- 第4号議案 顧問の選任について

3) 第188回理事会（通常）

- ① 日 時 令和3年3月26日（金）
- ② 議案等

【議決事項】

- 第1号議案 令和3年度事業計画について
- 第2号議案 令和3年度収支予算について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

6. 会員の状況

(1) 普通会员	33会員	(令和元年度：33会員)
(2) 賛助会員	22会員	(令和元年度：24会員)
(3) 個人会員	5会員	(令和元年度：4会員)
(4) 合 計	60会員	(令和元年度：61会員)

7. 情報公開

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、計算書類等をホームページにて情報公開しました。

8. 外部監査の実施

太陽有限責任監査法人による監査を受け、適正との評価を受けました。